

広報に関するアンケート調査結果

広報課

1 調査目的

県では、毎月、県政情報を「県広報『岐阜県からのお知らせ』」として市町村が発行している広報紙や各戸配布の地域情報誌に掲載してお届けしているほか、さまざまな媒体で県政情報を提供しています。そこで、今後の広報の参考とさせていただくため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象等

調査対象：県政モニター485人(うちインターネットモニター278人)

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：令和元年8月21日～9月4日

回収結果：408人(回収率84.1%)

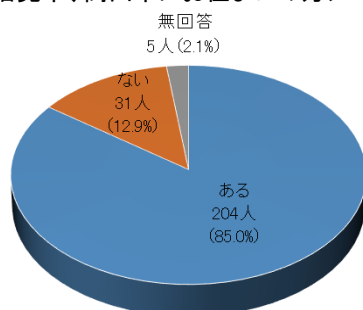
構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

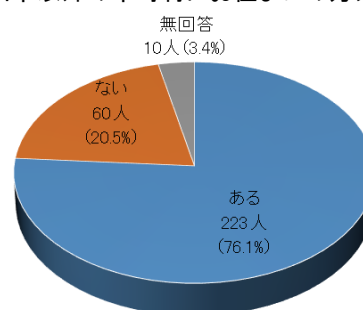
○地域情報誌に掲載している県広報の閲覧状況

＜岐阜市、大垣市、各務原市、関市、美濃市、多治見市、高山市にお住まいの方＞

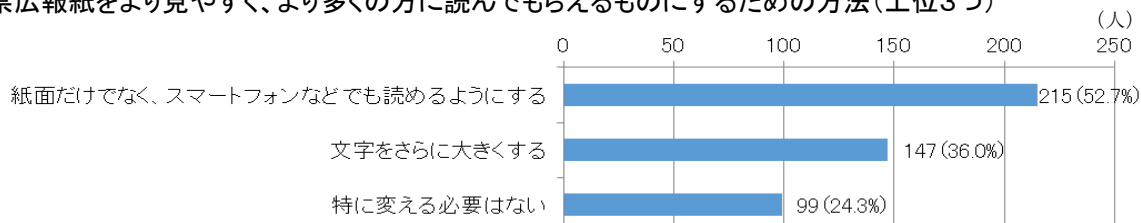


○市町村広報紙に掲載している県広報の閲覧状況

＜大垣市、各務原市、関市、美濃市、多治見市、高山市以外の市町村にお住まいの方＞

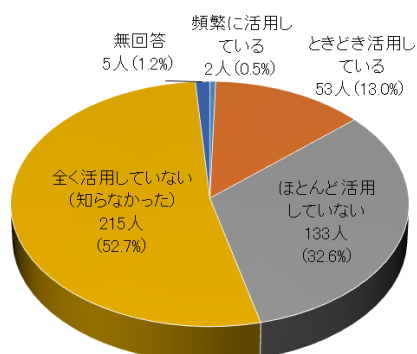


○県広報紙をより見やすく、より多くの方に読んでもらえるものにするための方法(上位3つ)

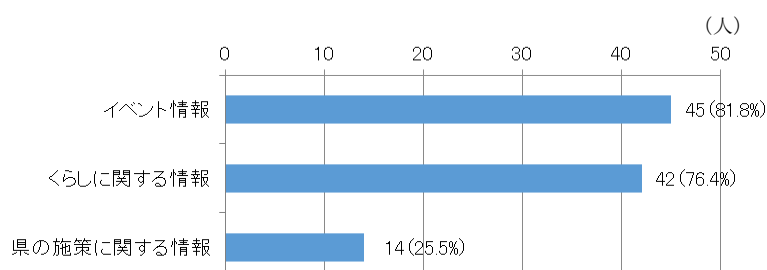


○地上デジタル・データ放送の活用状況

＜地上デジタル・データ放送の活用頻度＞



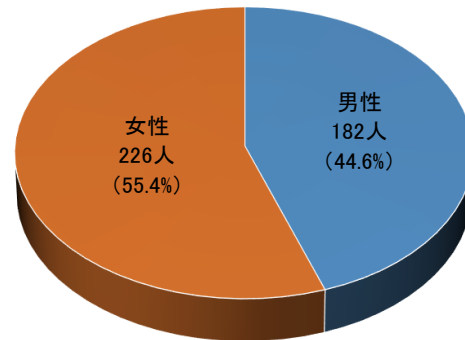
＜地上デジタル・データ放送で主に取得する県政情報＞(上位3つ)



4 回答者属性

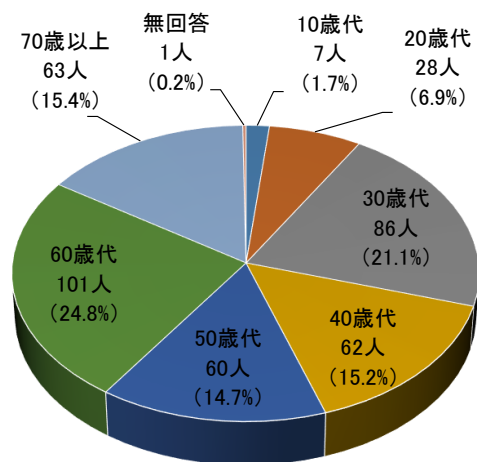
(1) 性別

	人数	割合
男性	182	44.6%
女性	226	55.4%
計	408	100.0%



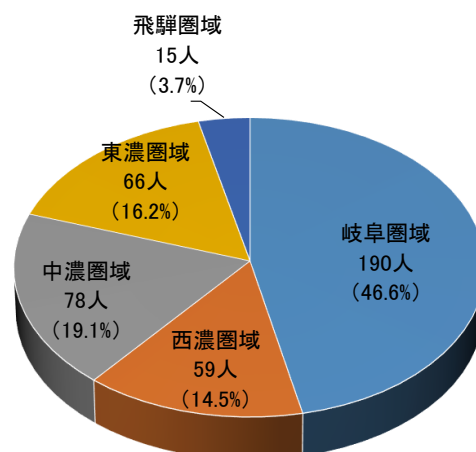
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	7	1.7%
20歳代	28	6.9%
30歳代	86	21.1%
40歳代	62	15.2%
50歳代	60	14.7%
60歳代	101	24.8%
70歳以上	63	15.4%
無回答	1	0.2%
計	408	100.0%



(3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	190	46.6%
西濃圏域	59	14.5%
中濃圏域	78	19.1%
東濃圏域	66	16.2%
飛騨圏域	15	3.7%
計	408	100.0%

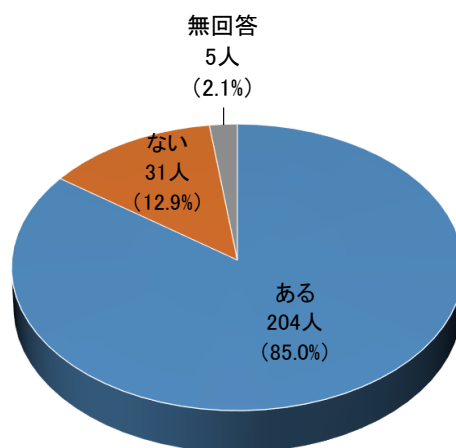


5 調査結果

(岐阜市、大垣市、各務原市、関市、美濃市、多治見市および高山市にお住まいの方)

問1 あなたは、地域情報誌に掲載されている県広報をご覧になったことがありますか。

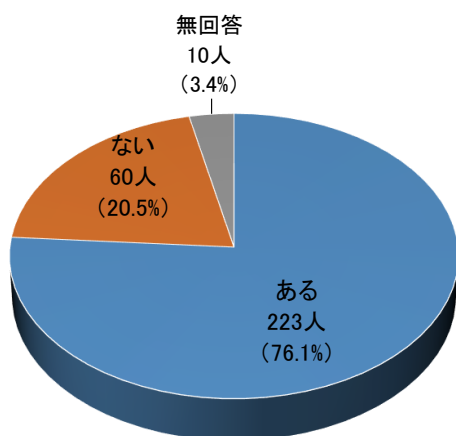
	人数	割合
ある	204	85.0%
ない	31	12.9%
無回答	5	2.1%
計	240	100.0%



(大垣市、各務原市、関市、美濃市、多治見市および高山市以外の市町村にお住まいの方)

問2 あなたは、市町村が発行する広報紙に掲載されている県広報をご覧になったことがありますか。

	人数	割合
ある	223	76.1%
ない	60	20.5%
無回答	10	3.4%
計	293	100.0%



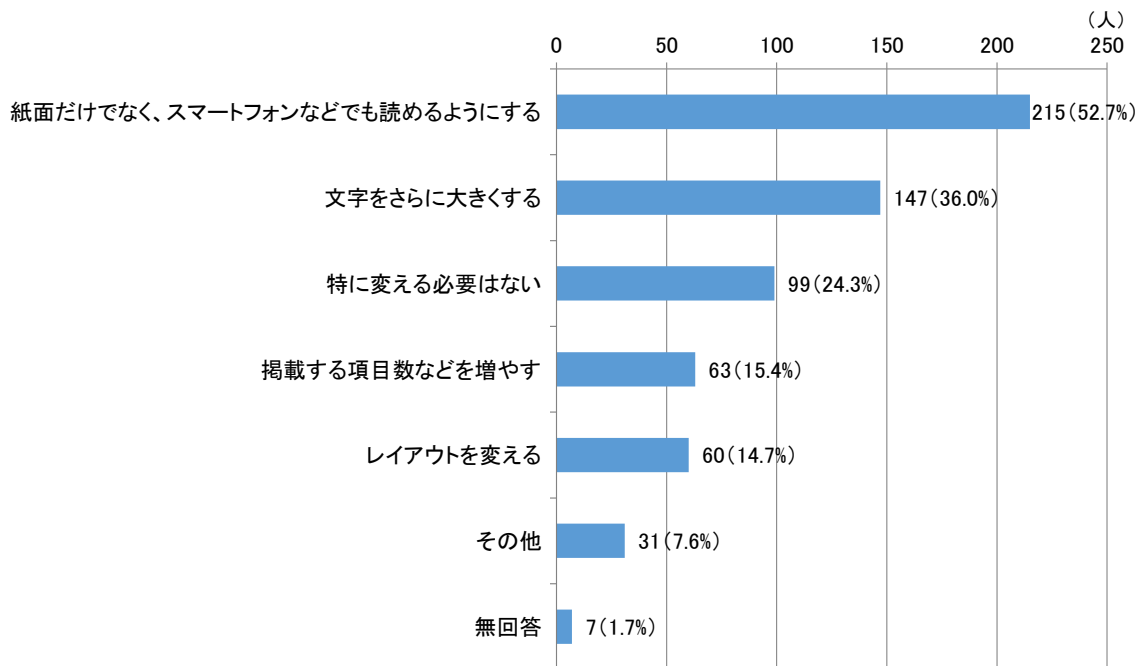
(すべての方)

問3 県では、見やすい紙面づくりのため、今年度からユニバーサルフォントやピクトグラムなどを導入しています。

あなたは、県広報を、より見やすく、より多くの方に読んでいただくものにするためには、どのように改良することが効果的だと思いますか。

(複数回答) 回答者 408 人

	回答数	割合
紙面だけでなく、スマートフォンなどでも読めるようにする	215	52.7%
文字をさらに大きくする	147	36.0%
特に変える必要はない	99	24.3%
掲載する項目数などを増やす	63	15.4%
レイアウトを変える	60	14.7%
その他	31	7.6%
無回答	7	1.7%
計	622	-



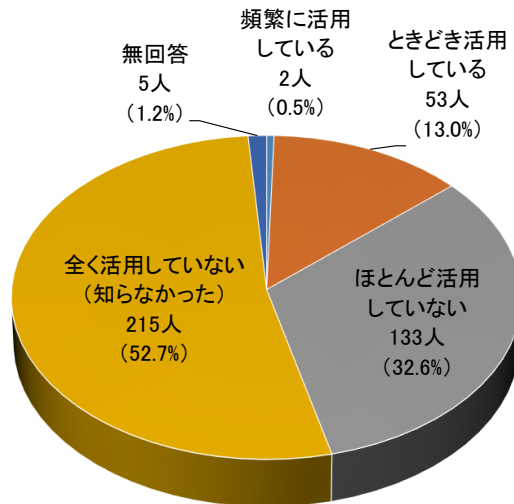
「その他」のうち主なもの

- ・県広報の情報内容が生活と密着していることを大々的にPRしていただきたい。
- ・スマートフォンやタブレットで見やすいように最適化して、Webで見られるようにQRコードをつけるとよい。
- ・情報ボックスの各項目のタイトルの文字を大きくして、一目見て何を言おうとしているのかわかりやすくするとよい。
- ・文字数は極力減らした方がよい。

(すべての方)

問4 県政情報は、県広報のほか、テレビの地上デジタル・データ放送でも毎週更新の上、発信しています。
あなたは、県政情報を取得するために、地上デジタル・データ放送を活用していますか。

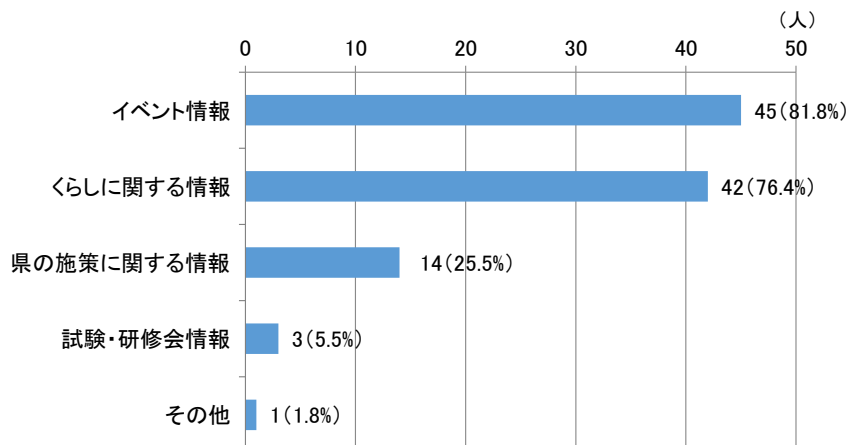
	人数	割合
頻繁に活用している	2	0.5%
ときどき活用している	53	13.0%
ほとんど活用していない	133	32.6%
全く活用していない(知らなかった)	215	52.7%
無回答	5	1.2%
計	408	100.0%



(問4で「1 頻繁に活用している」または「2 ときどき活用している」と答えた方のみ)

問5 あなたは、地上デジタル・データ放送でどのような県政情報を取得することが多いですか。
(複数回答) 回答者 55 人

	回答数	割合
イベント情報	45	81.8%
くらしに関する情報	42	76.4%
県の施策に関する情報	14	25.5%
試験・研修会情報	3	5.5%
その他	1	1.8%
計	105	-



問6 その他、県の広報行政に関してご意見などがございましたら、お聞かせください。(主な意見)

<県広報紙について>

- ・岐阜県は広いので、どの地域で行うイベントなのか一目で分かるに興味をもちやすいと思う。
- ・あまり字数が多いと、はじめから読んでもらえない危険性がある。今もかなり分かりやすいが、色やイラストなど、さらに工夫していただけるとよい。
- ・他県の情報紙などを参考に内容の充実を期待したい。
- ・何か情報がないかと紙面を気にしている人には届くと思う。
- ・高齢者にはもう少し文字を大きく、何がどこに書いてあるのか分かりやすいとよいと思う。また、あまり遠くへ行けない人も多いと思うので、ごく近場の情報がたくさんほしい。
- ・もっと目に付く場所や手に取れる場所に県広報を置いてほしい。

<広報番組、地上デジタル・データ放送について>

- ・今まで以上に積極的にテレビやラジオで情報発信してほしい。
- ・平日夕方のニュース番組などでも県政情報が放映されているが、「さらに詳しくはデータ放送などでご確認ください」と伝達していただければ、より関心を持って情報が取得できると思う。
- ・ラジオで県政情報を聴いたことがある。そこで初めて知ることも多いので、インターネットなど何らかの形で広めていただけるとよいと思う。

<メール、SNSなどの活用について>

- ・イベント等の県の情報をスマートフォンで検索する際に、PDF形式でダウンロードが必要な場合が多く、不便に感じることがある。簡易に閲覧できるようになればありがたい。
- ・回覧板なども回っているが、若い世代にはメールやSNSなどで知らせてもらえるとありがたい。
- ・県政情報は、放送よりも地域情報誌やSNS等の方が効率的な情報伝達手段だと思う。

<広報全般について>

- ・視覚・聴覚両面からの情報提供がありがたい。とりわけ聴覚への情報が少ないように感じる。
- ・様々なメディアを利用して、県政情報・県広報が発信されていることを啓蒙してほしい。知らない人が多くいる。
- ・県営施設では県の広報パンフレットが並べてあるだけで気づかないことも多く、余剰パンフレットも多い。せっかく税金でつくったパンフレットなので、コストパフォーマンスの検証をしてみたらどうか。展示の工夫や事前PRを行い、本当に必要なものか、他手段で代替できないかなど厳しい選択も必要だと思う。
- ・今年度県政モニターになったことをきっかけに岐阜県博物館へ行ったが、とても有意義で面白かった。「岐阜の公共施設はもっと楽しい」ということを積極的にPRする必要があるのではないか。新聞記事や広報誌は意識している人しか見ないので、意識していない人に振り向いてもらえる働きかけがあればよいと思う。
- ・情報収集の方法が、若年層はスマホだが、高齢者は自宅・施設でのTV視聴やロコミが多い点を考慮され、大いにPRをお願いしたい。